

オルガノ株式会社

2009年3月期 第2四半期

決算説明会

(2008年11月12日 16:00～)

【スピーカー】

代表取締役社長

橋本 喜代志

取締役兼常務執行役員

田中 康彦

企業コンセプト “*Ecologically Clean*”

企業理念

オルガノの存在意義

“心”と“技”で水の価値を創造し、
かけがえのない地球環境の未来に貢献する

経営理念

経営の基本方針

+儲けるぞ!

- ・ お客様にとって、最適な商品・技術・サービスを創造し、提供し続ける企業を目指す
- ・ 株主様にとって、常に成長し、安定収益をあげる魅力的な企業を目指す
- ・ 社員にとって、働き甲斐のあり、誇りの持てる企業を目指す

◎2009年3月期 第2四半期決算概況 及び通期業績見込

【期初重点施策】

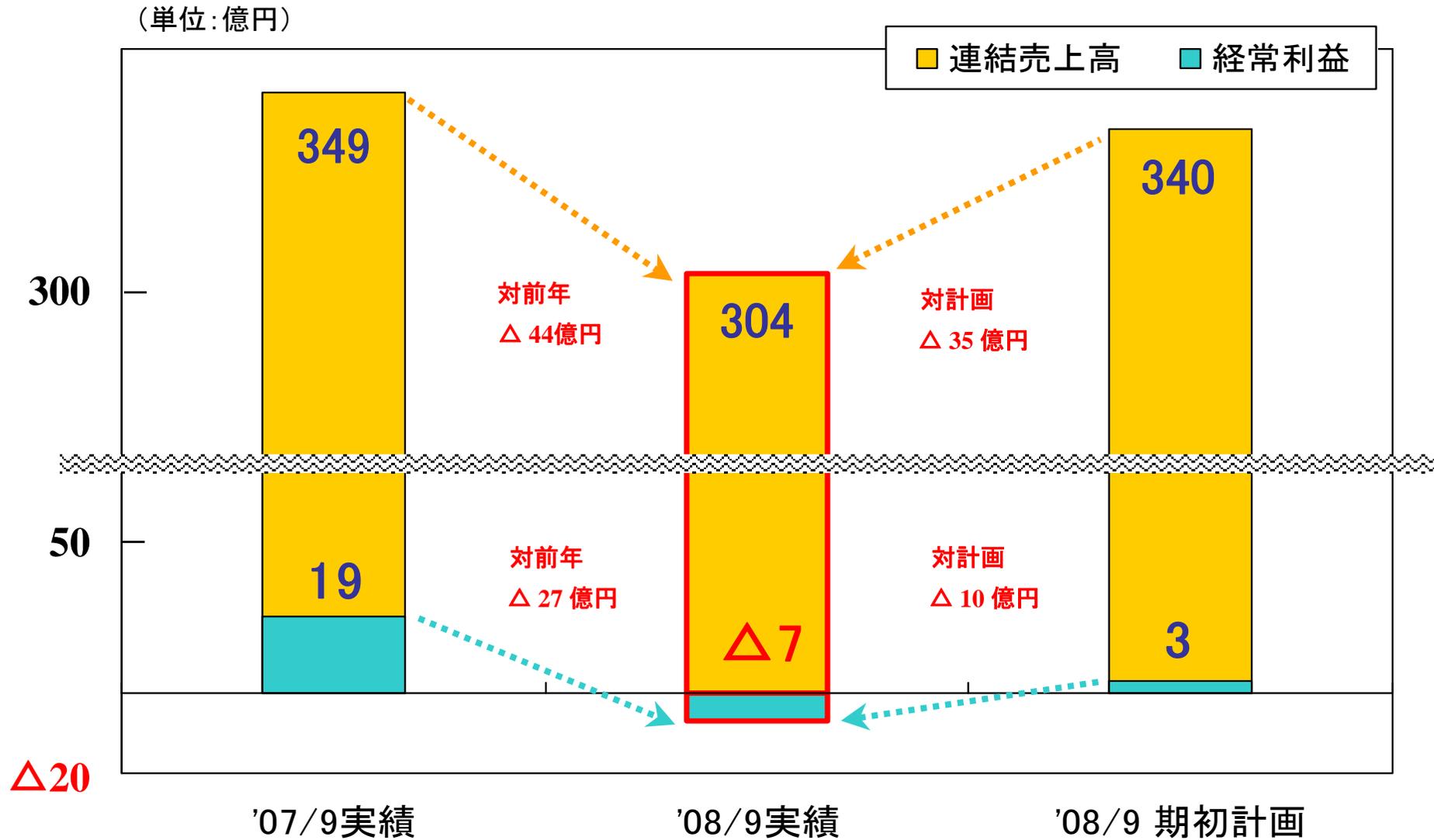
- ・ 電子産業関連の大型投資の取り込み
- ・ 新たな市場／顧客の開拓（環境・省エネ関連）
- ・ 機能商品事業の拡大



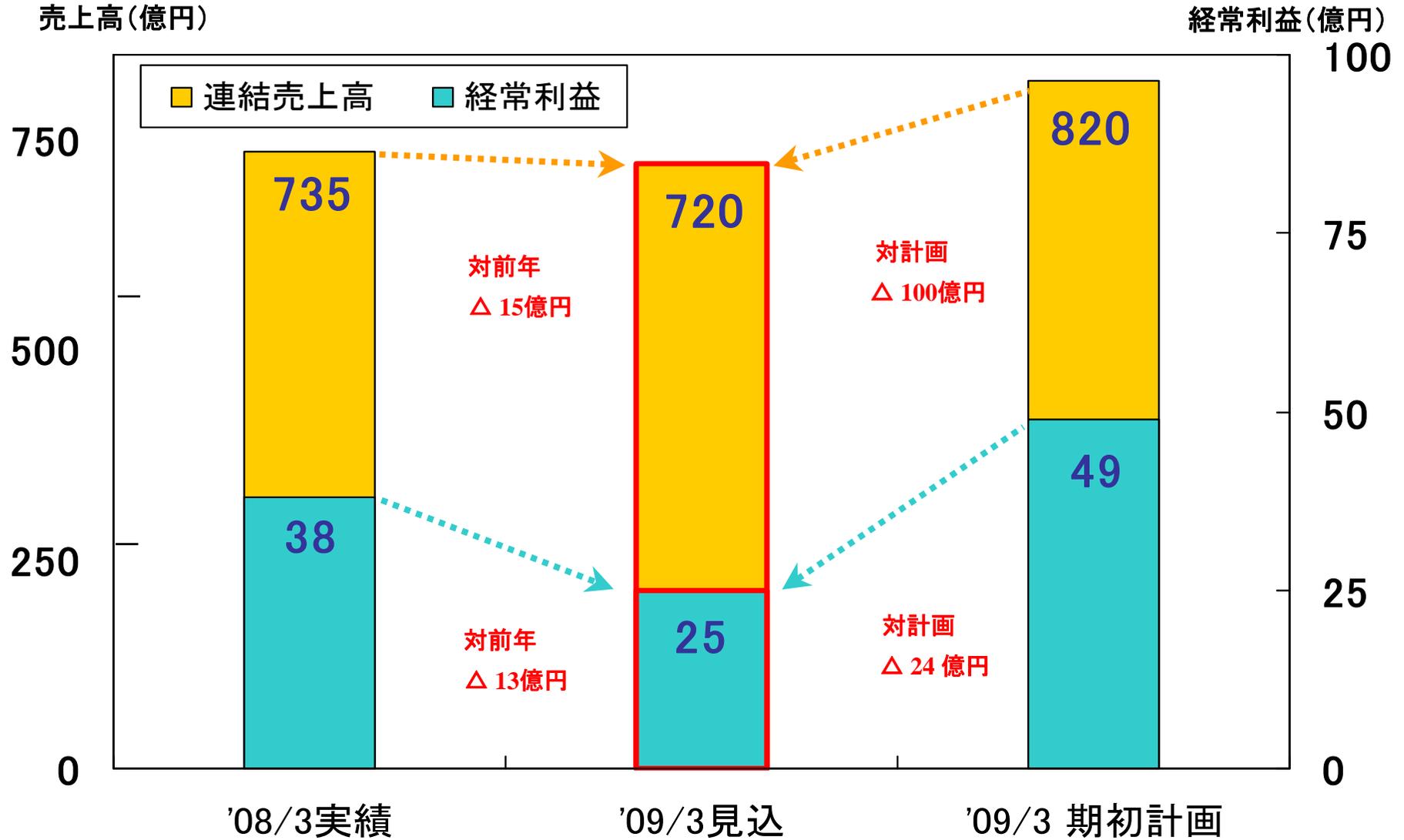
【下方修正の要因】

- ・ 景気の減速を背景とした設備投資の減少
- ・ 計画案件の延期・中止の発生
- ・ 受注競争の激化、資材価格の高止まり
- ・ 設備稼働率の低下によるメンテナンスの減少

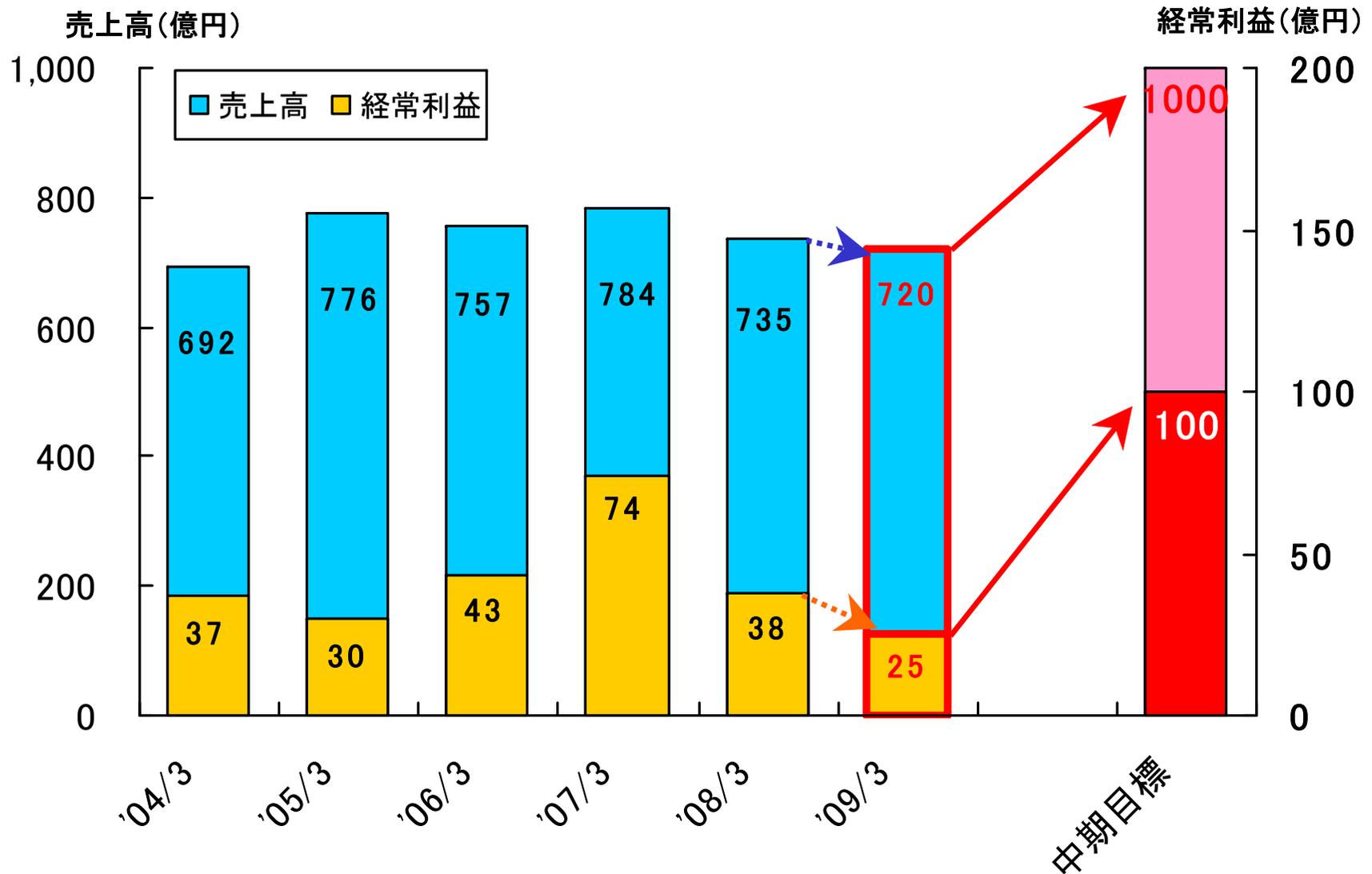
2009年3月期 第2四半期決算概況



2009年3月期 通期業績見込



連結売上高・経常利益推移



◎プラント事業収益改善

“生産体制の拡充／効率化”

⇒いわき工場の増強／コスト削減

“コスト・収益管理の徹底”

⇒原価管理／収益管理の徹底

◎ソリューション・機能商品事業の拡大

“営業体制の強化”

⇒サービス拠点の拡充／提案活動強化

“商品ラインアップの強化”

⇒機能水装置・標準型水処理装置・薬品の拡販

◎生産性の向上

“損益分岐点の引下げ”

⇒固定費の削減、業務の効率化を徹底

◎新たな市場への展開

“新製品・新技術開発”

⇒省エネ・環境負荷低減技術開発、衛生分野への展開
(フッ素回収、水回収、燃料電池用EDI、無塩電解水etc.)

【開発センター(08.6.17統合完了)】

研究棟・大型実験棟の増設



【いわき工場(08.11.6増強完了)】

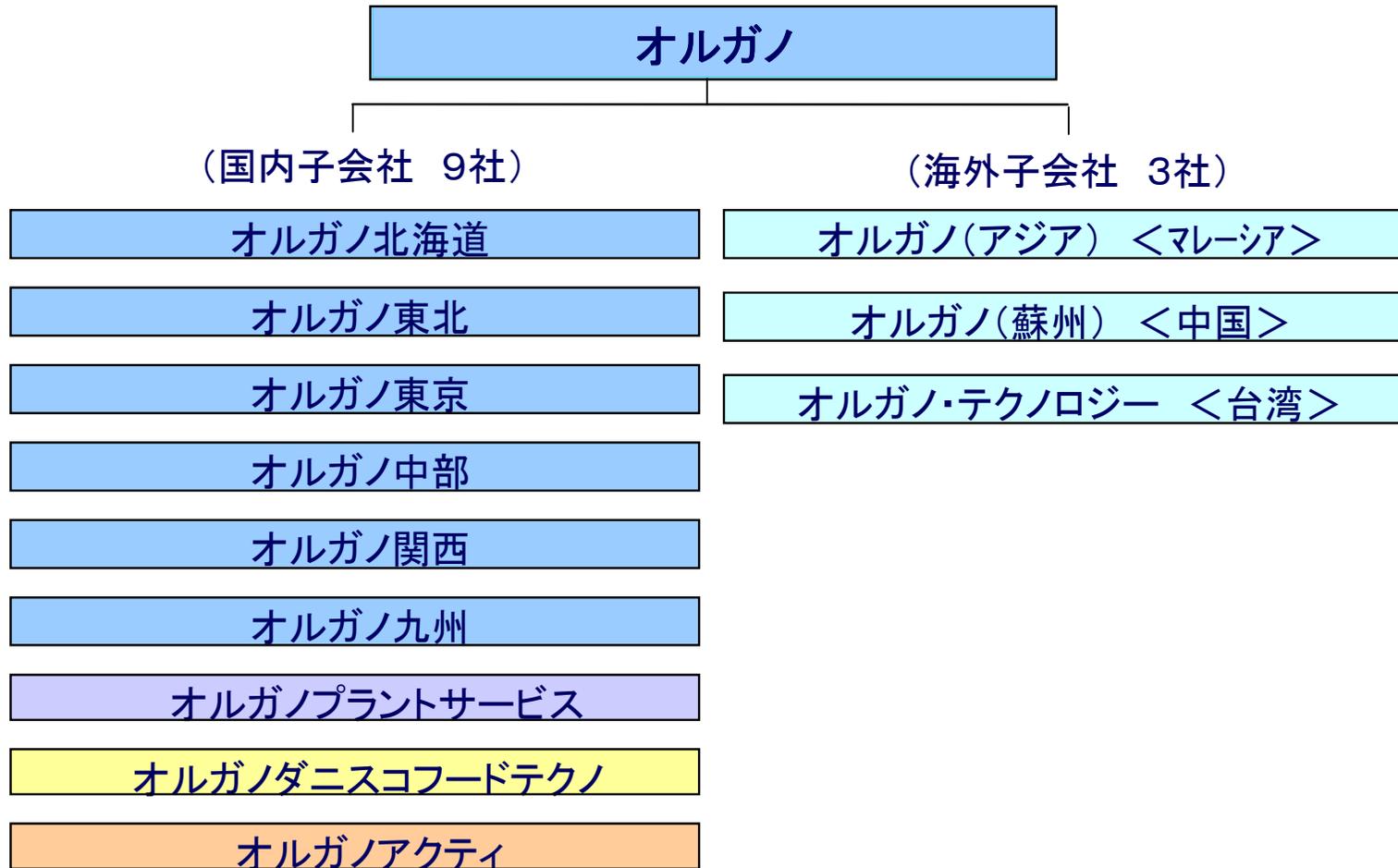
新棟(工場棟)の増設



2009年3月期 第2四半期決算報告 及び2009年3月期 業績予想

2008年11月12日
取締役兼常務執行役員
田中 康彦

連結対象グループ会社



- ◎液晶関連の大型投資の受注に成功
- ◎景気の減速を背景に大型投資の延期や中止が発生
- ◎設備投資の減少により大型装置や改造工事等の受注が減少
- ◎資材価格の高止まり等により、コストダウンが実現できず
- ◎設備稼働率の低下により、メンテナンスを中心とするソリューションビジネスが停滞
- ◎機能商品ビジネスは比較的堅調に推移

2009年3月期 第2四半期決算状況

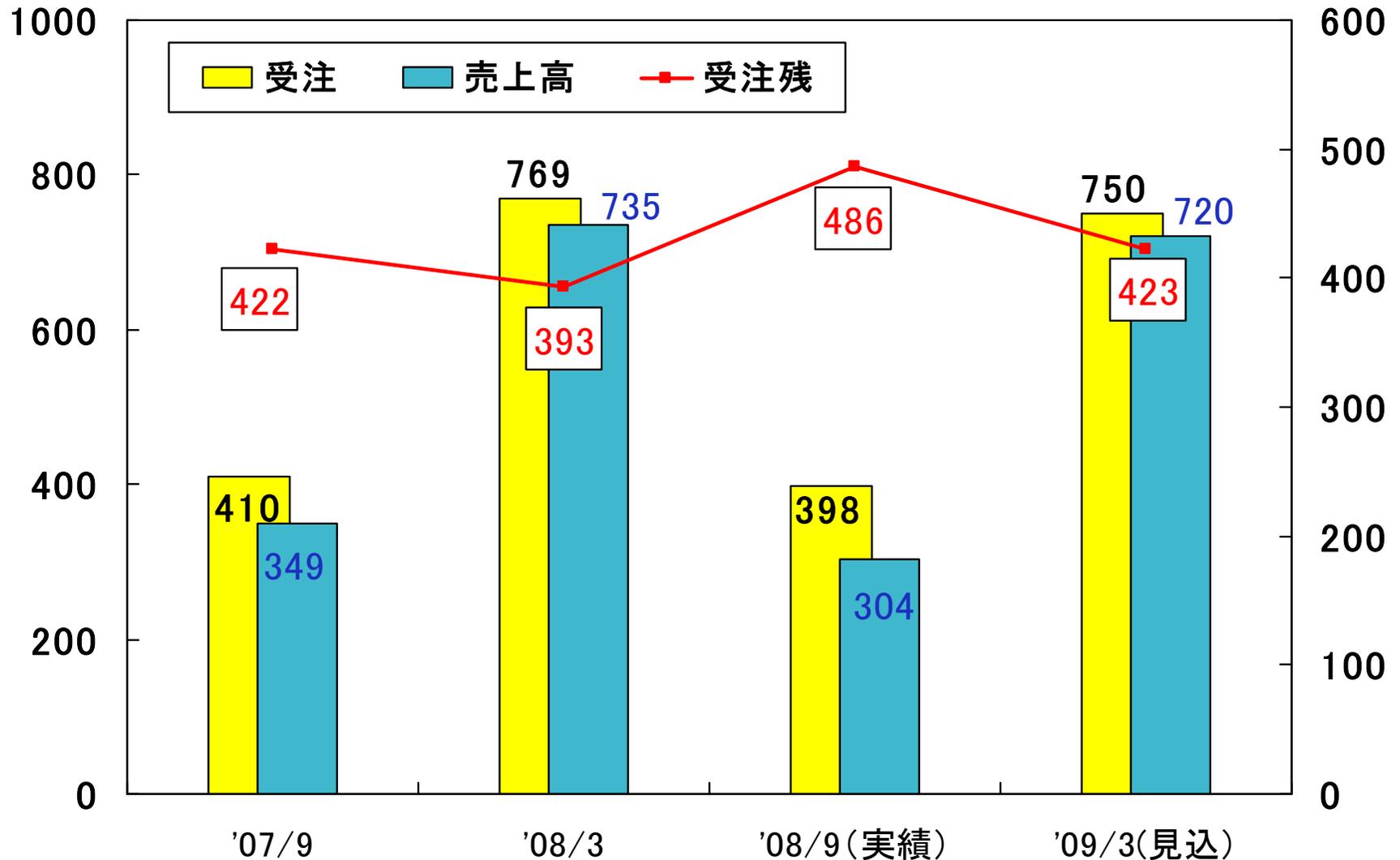
(単位:億円)

	07.9	08.9		前期比	計画比
	実績	期初計画	上期実績		
受注高	410	480	398	△ 11	△ 81
売上高	349	340	304	△ 44	△ 35
売上総利益 (%)	90	73	65	△ 25	△ 7
	26.0%	21.5%	21.5%	-4.5pt	+0.0pt
販管費	70	70	72	△ 1	△ 2
営業利益	19	3	△ 6	△ 26	△ 9
経常利益 (%)	19	3	△ 7	△ 27	△ 10
	5.7%	0.9%	-2.4%	-8.1pt	-3.3pt
四半期純利益	10	1	△ 5	△ 16	△ 6

受注高・売上高・受注残高推移(連結)

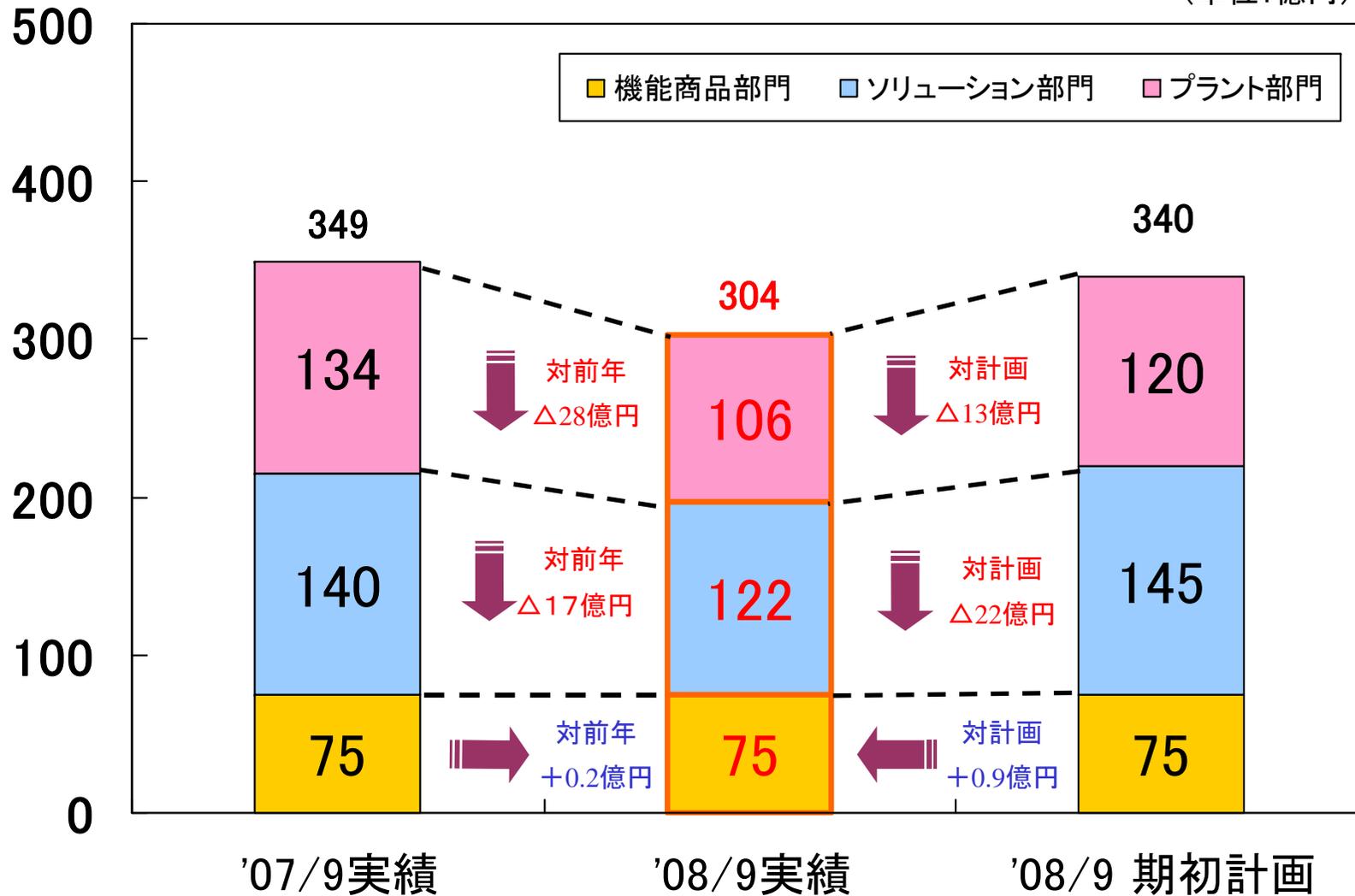
受注／売上(億円)

受注残(億円)

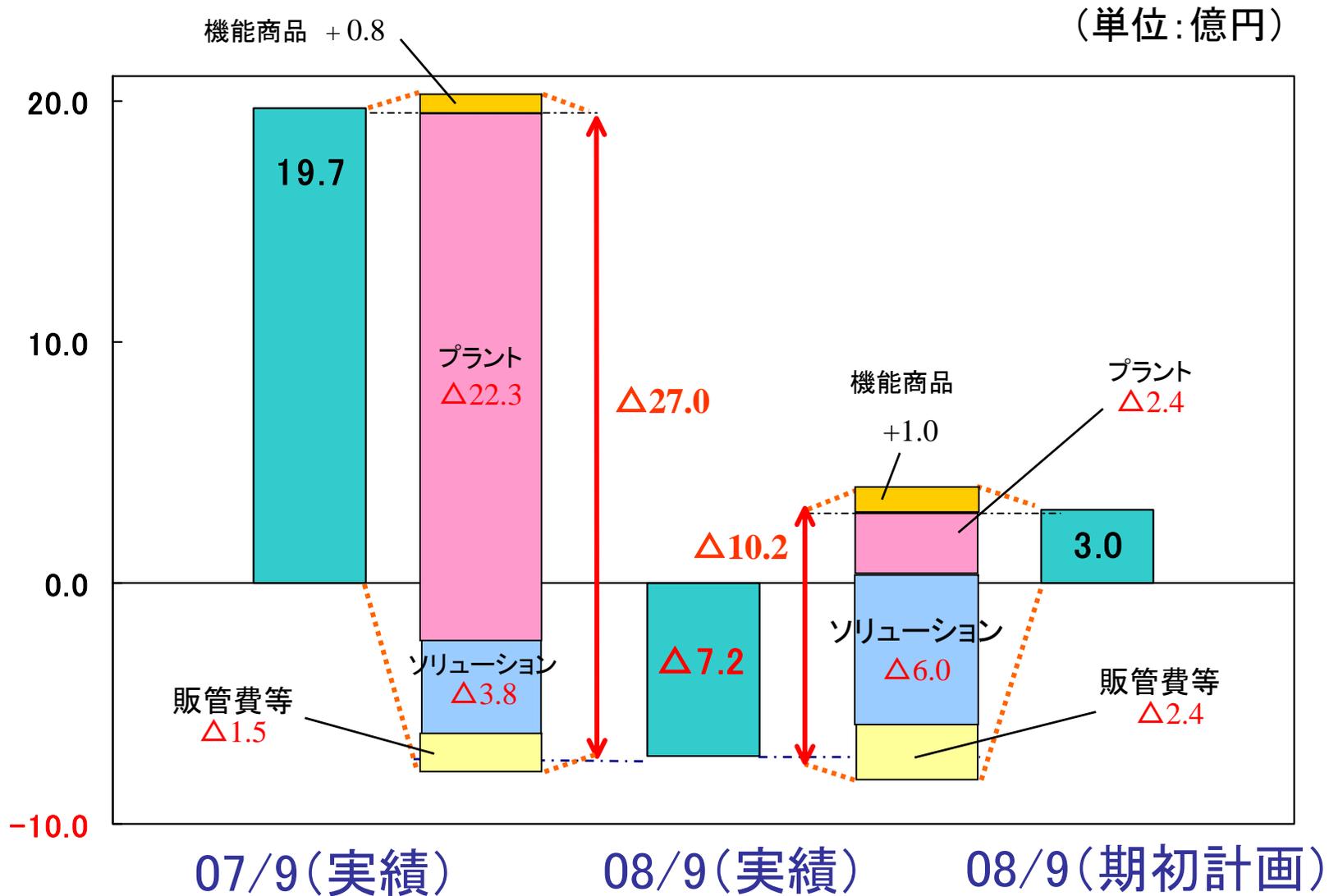


09年3月期 第2四半期／売上高分析

(単位: 億円)



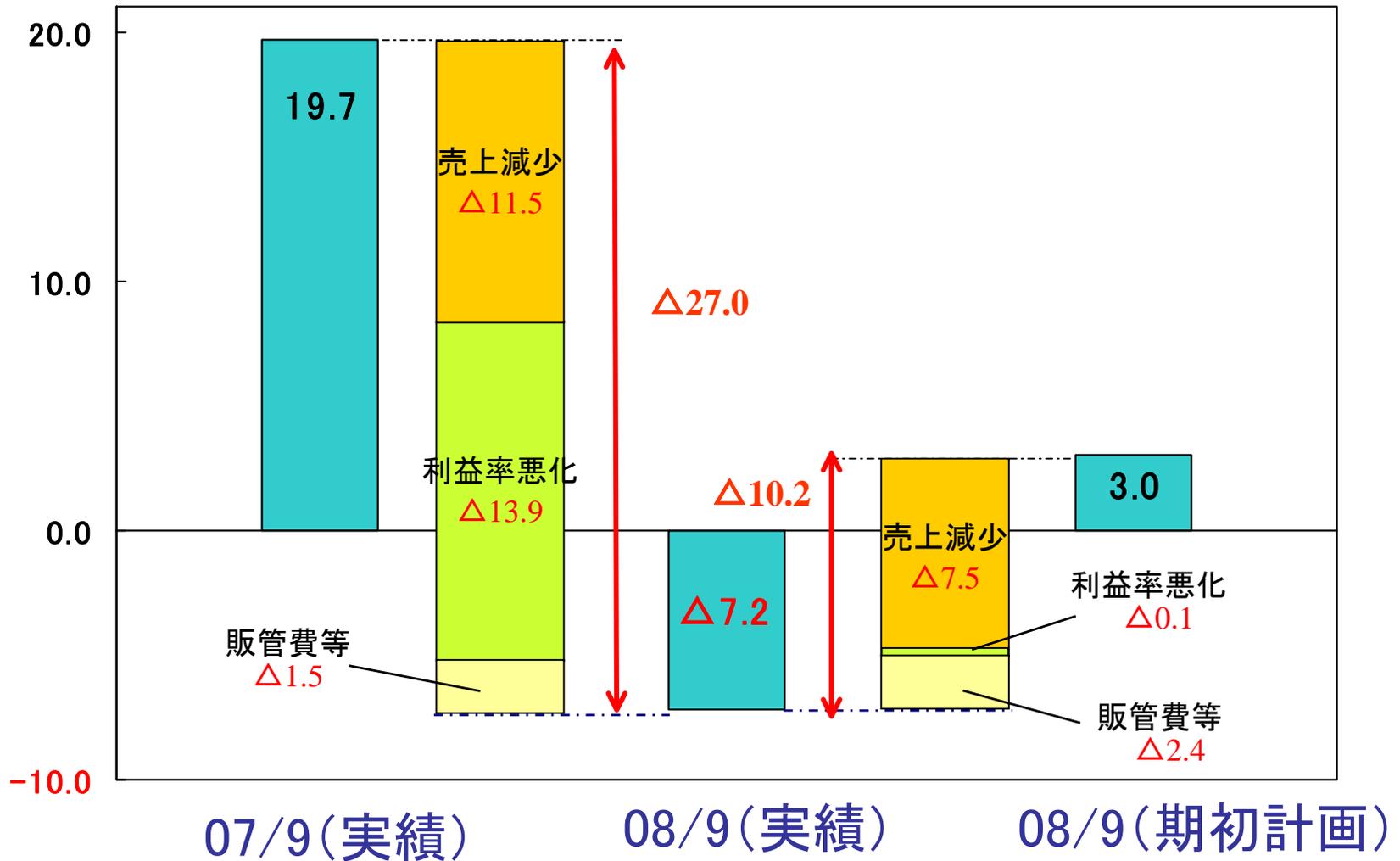
09年3月期 第2四半期/ 経常利益分析(事業分野別)



09年3月期 第2四半期

／經常利益分析(要因別)

(単位:億円)



- ◎電子産業の設備投資動向は先行き不透明
- ◎上期受注した大型の液晶案件が売上に寄与
- ◎いわき工場増強による生産効率の向上、
コストダウンの徹底
- ◎サービス体制・拠点の強化によるメンテナンス拡大
省エネ・省資源等に向けたソリューション営業強化
- ◎新商品を中心とした機能商品の拡販
- ◎固定費の追加削減を実施

2009年3月期 通期決算見込

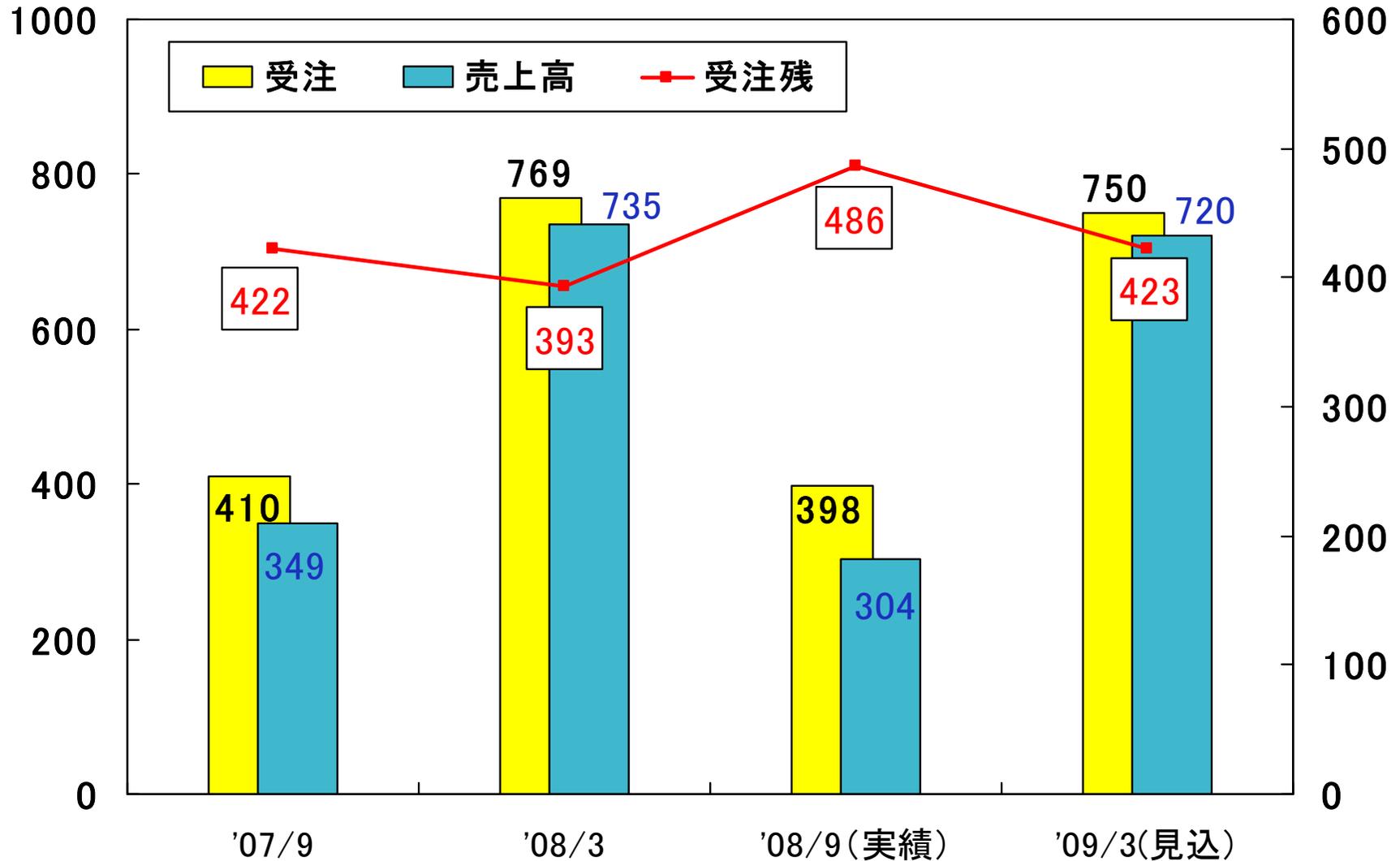
(単位:億円)

	08.3	09.3		前期比	計画比
	実績	期初計画	通期見込		
受注高	769	860	750	△ 19	△ 110
売上高	735	820	720	△ 15	△ 100
売上総利益 (%)	181	193	165	△ 16	△ 28
	24.6%	23.5%	22.9%	-1.7pt	-0.6pt
販管費	141	143	140	+ 1	+ 3
営業利益	39	50	25	△ 14	△ 25
経常利益 (%)	38	49	25	△ 13	△ 24
	5.3%	6.0%	3.5%	-1.8pt	-2.5pt
当期純利益	24	25	14	△ 10	△ 11

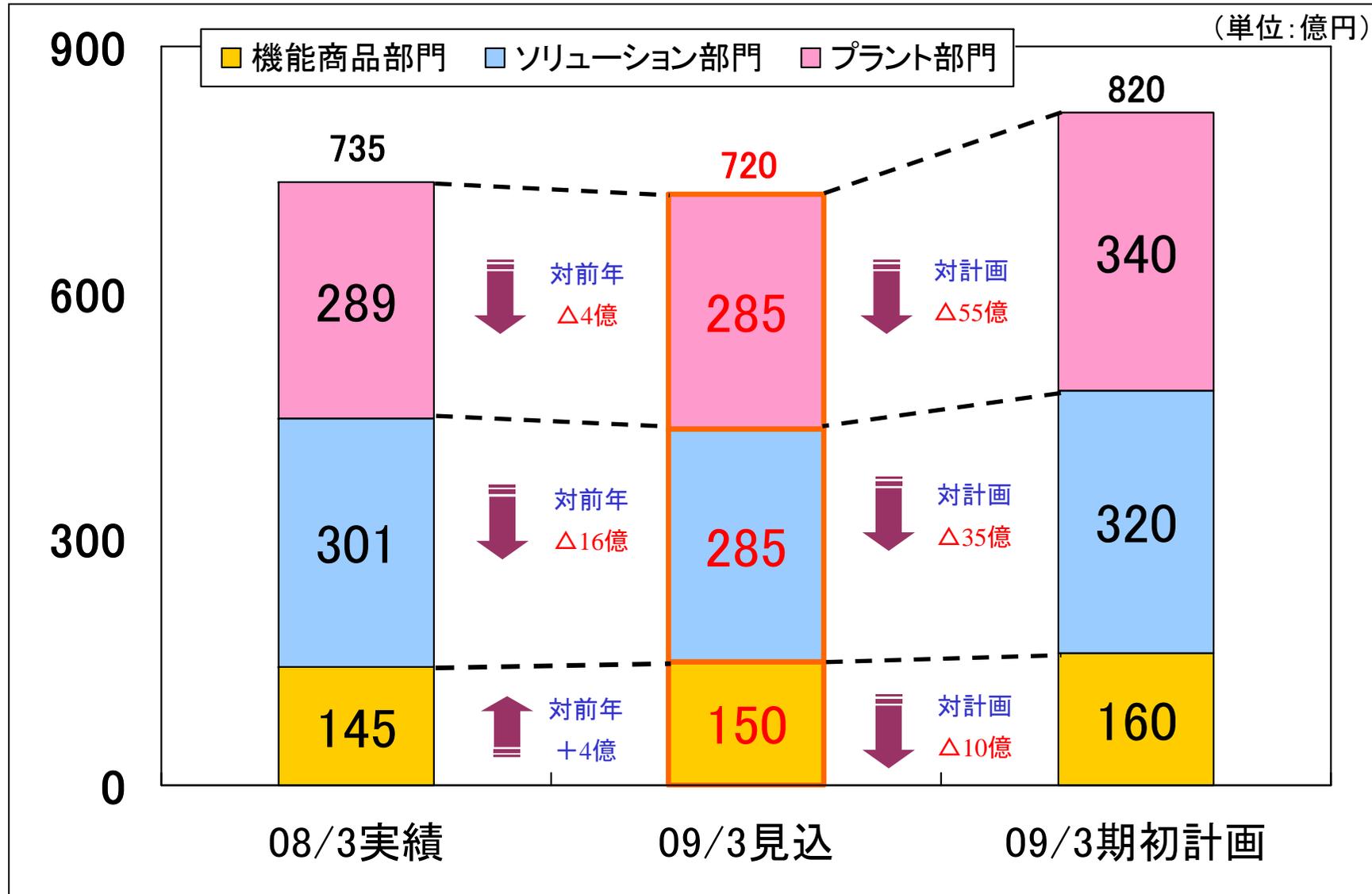
受注高・売上高・受注残高推移(連結)

受注／売上(億円)

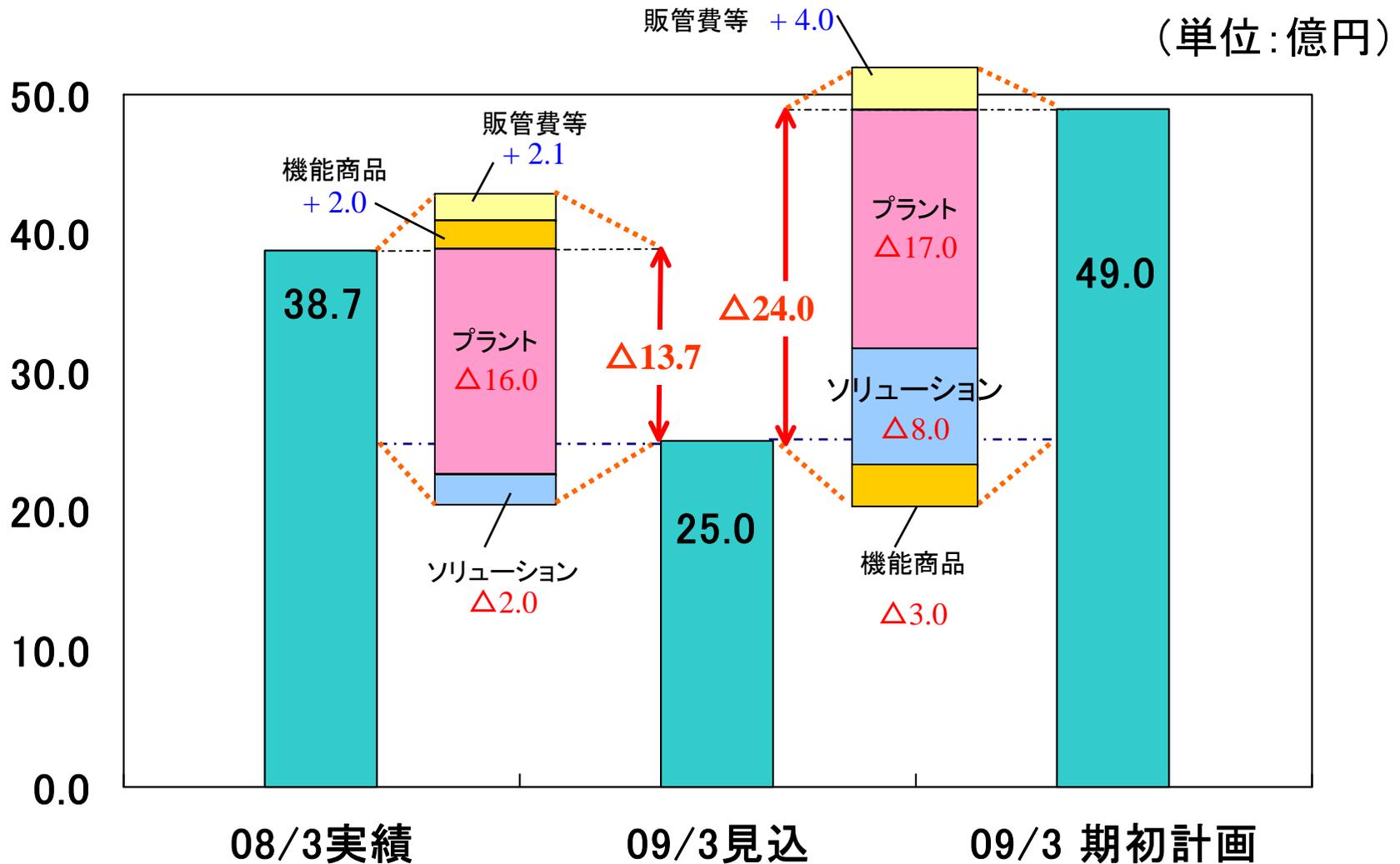
受注残(億円)



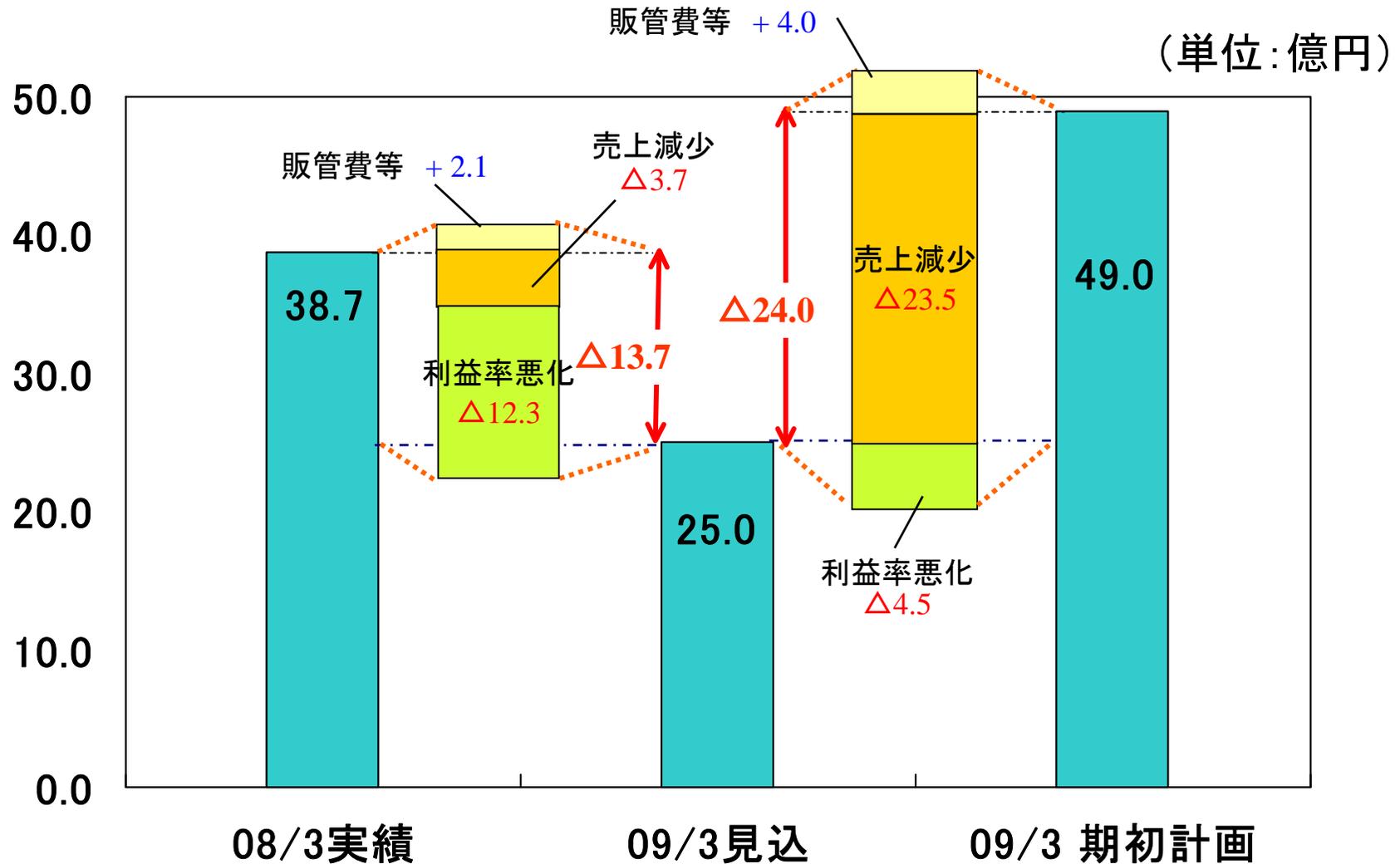
09年3月期通期／売上高分析



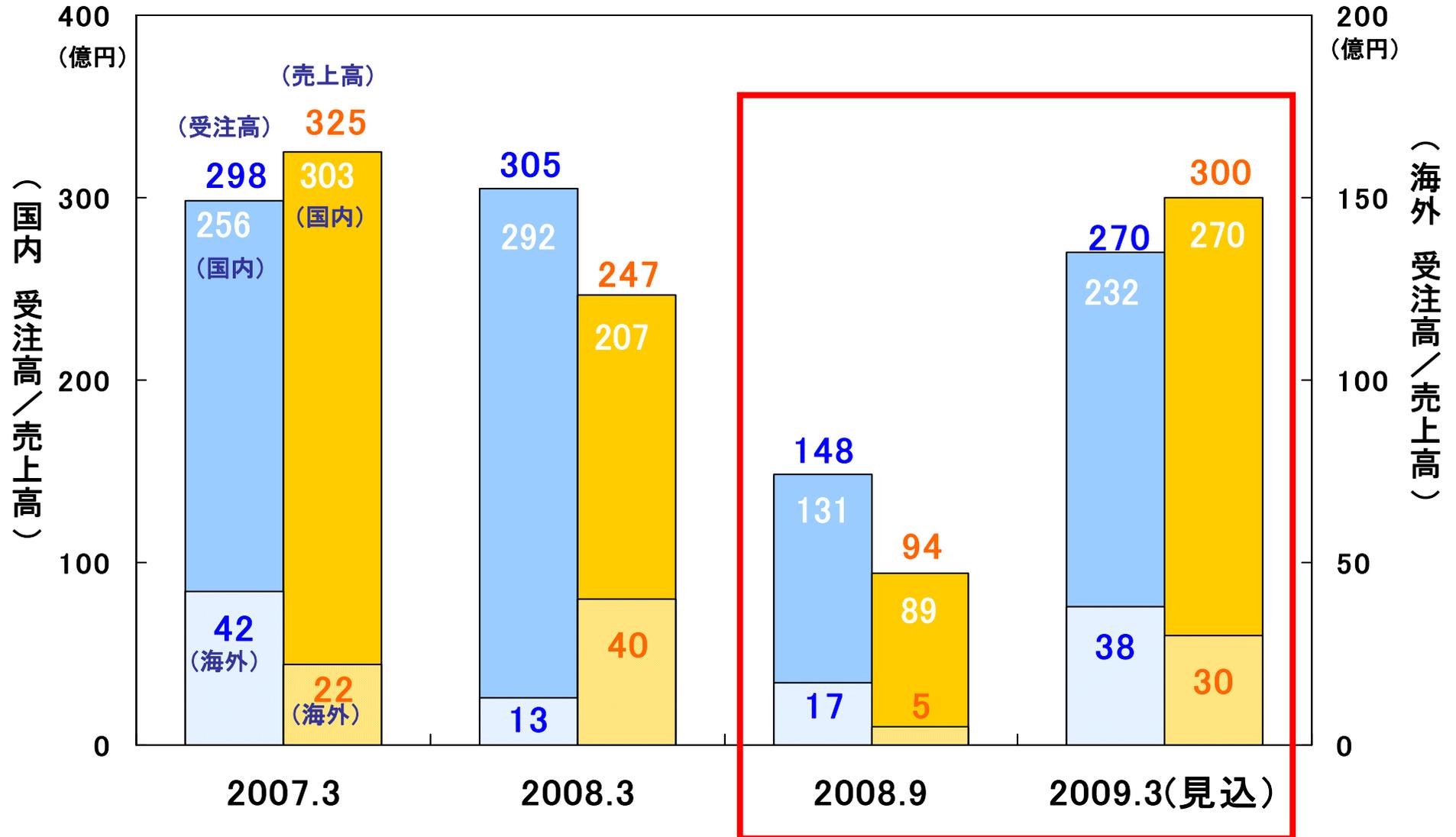
09年3月期通期／經常利益分析(事業別)



09年3月期通期／經常利益分析(要因別)



電子産業向 受注高／売上高推移



要約連結貸借対照表

(単位：億円)

資産の部				負債の部			
	07.9	08.9	差		07.9	08.9	差
流動資産				流動負債			
現金・預金	58	67	+ 8	支払手形・買掛金	176	163	△ 13
受取手形・売掛金	330	279	△ 51	短期借入金	96	124	+ 28
棚卸資産	86	113	+ 27	その他	61	70	+ 9
その他	23	28	+ 5	流動負債計	334	358	+ 24
流動資産計	498	488	△ 10	固定負債			
固定資産				長期借入金	31	19	△ 12
建物及び構築物	78	87	+ 9	その他	46	34	△ 11
機械装置及び運搬具	27	36	+ 8	固定負債計	77	54	△ 23
土地	123	123	△ 0	負債計	411	412	+ 0
建設仮勘定	5	12	+ 7	純資産の部			
その他	12	13	+ 1	株主資本	374	376	+ 1
投資その他の資産	51	33	△ 17	評価・換算差額等	5	2	△ 3
固定資産計	298	306	+ 8	少数株主持分	4	4	△ 0
資産合計	796	795	△ 1	純資産計	385	382	△ 2
				負債・資本合計	796	795	△ 1

主な指標

(単位:億円)

	2008年9月期	2009年3月期(見込)
設備投資	17	30
技術研究費	10	21
減価償却費	7	16
有利子負債	143	155
従業員数(人)	1,668	1,650
中間配当・年間配当(円)	6.0	12.0

本日はご出席頂きまして
誠にありがとうございました。

(お問合せ先)

オルガノ株式会社

〒136-8631 東京都江東区新砂1-2-8

経営企画部企画グループ

TEL 03-5635-5111

FAX 03-3699-7240

URL <http://www.organo.co.jp>

本資料における業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであるため、リスクや不確実性を含んでおり、実際の業績はこれと異なる可能性があります。